

**フランスの著名デザイナーブランドの世界初の新概念ショップ
「リキエル ウーマン」が東京・代官山に5月19日オープン！**

株式会社オンワード樫山 ラグジュアリー事業本部(事業本部長 若杉 卓也)では、フランスの著名デザイナーブランド「ソニア リキエル」の世界初の新概念ショップ「リキエル ウーマン」を、東京・代官山に5月19日(金)にオープンします。

新概念ショップ「リキエル ウーマン(RYKIEL WOMAN)」は、著名デザイナー ソニア・リキエル(SONIA RYKIEL)女史の娘であり、同ブランドのアートディレクターであるナタリー・リキエル(NATHALIE RYKIEL)氏がコンセプトを手掛けた世界で初めてのショップで、今後ソニア・リキエル社(フランス・パリ)が世界に向けて打ち出していく新しいタイプのショップとなります。同店はオンワード代官山ファッションビルの1階、地下1階に出店し、ショップスペースは約90㎡となります。ショップデザインは、オフブラックをベースに「リキエル ウーマン」のキーカラーであるピンクをアクセントカラーに取り入れ、外壁と店内の壁にはこれらの色のカラーガラスを使用するなど、シックな宝石箱をイメージしています。

取扱商品は、日本初上陸となるスポーツライン「リキエル カルマ ボディ アンド ソウル！(RYKIEL KARMA BODY&SOUL!)」とランジェリーライン「ソニア リキエル ランジェリー(SONIA RYKIEL LINGERIE)」をはじめ、リラックスウエアライン「リキエル ウーマン」とコレクションライン「ソニア リキエル」から同ショップのためにナタリー・リキエル氏自身が選んだ特別セレクトアイテムの合計4ラインを展開します。

各ラインの構成比は、「リキエル カルマ ボディ アンド ソウル！」47%、「リキエル ウーマン」43%、「ソニア リキエル」5%、「ソニア リキエル ランジェリー」5%となります。

「リキエル カルマ ボディ アンド ソウル！」は、ナタリー・リキエル氏がデザインを担当し、2005年にパリでデビュー。“ボディ アンド ソウル”をキーワードに、自分へのご褒美としてくつろぎや安らぎ、自由を求める女性たちに向けた新しいラインです。ヨガやピラテス、ダンスなどで身体や心を鍛え、より女性らしくいるために洗練されたスポーティーな商品を提案します。展開アイテムは、Tシャツやタンクトップ、ジョギングパンツ、スイムウエアなどのエクササイズウエアや、バランスボールやヨガ用マット、スイミングキャップなどのアクセサリまで幅広いアイテムを展開します。

「リキエル ウーマン」は、モダンで常に美しさを保ち、心のままに楽しむ魅力的な女性に向けたラインです。肌ざわりのよい洋服から、ユーモア溢れる大人の為のおもちゃ、トラベルなどの雑貨を展開します。

「ソニア リキエル ランジェリー」は、ブラックをテーマカラーにサテンやシルクなどの高級感のある素材にレースや刺繍、ラインストーンなどをほどこし、都会的で洗練されたフェミニンなランジェリーを展開します。

ナタリー・リキエルのプロフィール

ナタリー・リキエルはSONIA RYKIELのアート・ディレクターとしてブランドイメージを構築し、全世界に広がっている。

ナタリー・リキエルがファッション業界にデビューしたのは、20歳の時。彼女の母、ソニア・リキエルがショーのモデルを彼女に依頼したのだ。このモデル経験の後、1977年にナタリーはショーの演出を手掛けるようになる。又、同年ソニア リキエル社のコマーシャル・ディレクターに就任した。

1983年、彼女の3人の娘の長女、タチアナを身ごもっている時に、子供のためのベロアのジョギングスーツを思い付く。1987年には子供服のライン、SONIA RYKIEL ENFANTをスタートした。同年、日本でのライセンス(ランジェリー、レザーグッズ、ハウスリネン)のアート・ディレクターに就任。

1989年、ナタリー・リキエルのアートディレクションの下、INSCRIPTION RYKIELが発表される。INSCRIPTION RYKIELは、1999年にSONIA/SONIA RYKIELとネーミングを変えた。より親しみやすいこのラインはリキエル・スタイルの新しい側面を見せている。

1993年はナタリー・リキエルが、ロバート・アルトマン監督の映画『ブレタポルテ』に協力した記念すべき年。アルトマン監督は、ソニア リキエルのショーに列席していた時、ファッション業界を新作の素材として思いついたのだ。15年来、ファッションショーの演出を手掛けていたナタリー・リキエルは、この映画のアーティストック・コンサルタントとなり、また映画にも彼女自身として出演した。

1996年から、系列会社であるSONIA RYKIEL Parfum Beaut?の発展にさらに一層エネルギーを注ぎ始める。近年発表されたパフューム類、SONIA RYKIEL(1997年発売)、L'EAU de SONIA RYKIEL(1998年発売)、

2000年にはパフューム、RYKIEL ROSEを発表。彼女自身がこのパフュームのイメージキャラクターとなって世界中で彼女のビジュアルが使われた。

同時にイメージ商品の開発にも尽力。アンチストレス・ティンバー、パフュームド・キャンドル、スキンジュエリー、ユーロコンヴァーター、キャンディ、携帯ストラップなどを展開した。

2000年、SONIA RYKIEL MODERN VINTAGE(ソニア リキエル モダンヴィンテージ)を発売。これは過去のソニア リキエルのベストセラーの中からチョイスしたもののリミテッド・エディション。

2000~2001年にかけて、ナタリー・リキエルはソニアリキエルブランドの顔として、ニューヨーク、東京、トロント、モントリオール、モスクワと世界中を駆け巡った。また、パリ・ファッション・グループがオーガナイズしたコンフェランスと、リヨンの服飾大学でスピーチ。

2001年10月24日、FASHION GROUP INTERNATIONAL主催、第18回NIGHT OF STARSにおいて、ソニア・リキエル、ナタリー・リキエルの2人は世界中に有名なファミリーとしてファッションアワードを受賞。賞はロバート・アルトマンより授与された。

2002年、ナタリー・リキエルは、ソニア リキエル アンファンのコンセプトを改革した。新しいブティックは他のブティックとは異なり親子で楽しめる場所となった。

2002年、10月、ナタリー・リキエルは、新ライン「リキエル ウーマン」をプロデュースした。女性の喜びとセンシュアリティに捧げる前提としてファッションとプレステージの世界のユニークな環境コンセプトを作りあげた。ワードローブのエッセンスをエロティックなオブジェの中に飾ったり、ソニア リキエルの大胆でユーモラスな部分を踏襲している。

2003年、“NOT FOR MEN!”をキーワードとした香水、RYKIEL WOMAN(リキエル ウーマン)をプロデュース。

2004年、LENOTREのためにクリスマスのケーキ、Ma bouche de Noel(マ・ブーシュ・ドゥ・ノエル)とMa bouche de Noel...light glacee(マ・ブーシュ・ドゥ・ノエル・ライトグラスセ)をデザイン。SEX AND THE CITYのために、リキエル ウーマンの詰め合わせセットを制作した。

2005年、初めてのランジェリーライン SONIA RYKIEL LINGERIE(ソニア リキエル ランジェリー)をプロデュース。

2005年9月、BODY&SOULをキーワードとした新しいライン、そして生活に密着したライン、RYKIEL KARMA(リキエル カルマ)をプロデュース。フランスの文化相をスポンサーに内外のアーティストックシーンをセレクトしたイベントQuoi de neuf?(What's new?)を開催。

RYKIEL WOMAN 代官山ショップ

名称	リキエル ウーマン
----	-----------

オープン	2006年5月19日(金)
定休日	水曜日(予定)
営業時間	11:00 ~ 20:00 (予定)
住所	東京都渋谷区猿楽町28-7
電話番号	03-5428-8754

2006年 PRICE LIST

SONIA RYKIEL		RYKIEL WOMAN	
アイテム	価格帯	アイテム	価格帯
セーター	¥70,000 ~ ¥120,000	カットソー	¥10,000 ~ ¥65,000
スカート	¥58,000 ~ ¥125,000	ニット	¥72,000 ~ ¥165,000
ジャケット	¥98,000 ~ ¥195,000	雑貨	¥7,000 ~ ¥40,000
カットソー	¥22,000 ~ ¥50,000	ファー	¥280,000 ~ ¥380,000
バッグ	¥28,000 ~ ¥165,000		(すべて本体価格)
	(すべて本体価格)		
		SONIA RYKIEL LINGERIE	
		ランジェリー	¥10,000 ~ ¥58,000
			(すべて本体価格)
RYKIEL KARMA BODY&SOUL			
カットソー	¥7,000 ~ ¥35,000		
ニット	¥58,000 ~ ¥215,000		
レオタード	¥15,000 ~ ¥40,000		
雑貨	¥5,000 ~ ¥45,000		
	(すべて本体価格)		

▲ページTOPへ